

宝塚J.C

[兵庫県]

J.Cを、人生を、宝塚を楽しむ LOMの営業マンとして 会員拡大をサポート

宝

塚市は「歌劇と温泉のまち」として知られているほか、安産祈願の中山寺や、かまどの神様として有名な清荒神清澄寺など、市内には古い歴史を持つ寺社仏閣が数多くあります。このほか、阪神競馬場やゴルフ場など観光資源も多く、また豊かな自然に囲まれたハイキングコースや、まちなみの散策も魅力の一つです。

そんなわが街「宝塚」は古く縄文・弥生時代にさかのぼる昔から、人々の営みが続けられてきた土地。200基を越す古墳などが、その歴史を物語っています。

「この塚のそばで物を拾う者に必ず幸せあり」。『塚』とは市内に数多く残る古墳のこと。幸福をもたらす土地として人々に語り伝えられ、宝

塚という地名となったといわれています。

宝塚J.Cは、全国で326番目のLOMとして1966年5月に創立いたしました。認承証受領式は宝塚大劇場で、創立8年目で主管した第22回全国会員大会は阪神競馬場で開催するといったような突飛な



挨拶する山口輝雄会長

アイデアと、どこにも負けないバイタリティーで多くの事業を展開してまいりました。その精神は今も絶えることなく続いており、近年では近隣LOMと県行政とともに新たな事業展開を試みているとのこと。本年度の大島英敬理事長は論語の「知るは好むに如かず、好むは楽しむに



入会審査

「如かず」の考えの基、「J.Cを、人生を、宝塚を楽しむ」の基本理念を掲げメンバーとともにおいにまちづくりを楽しんでいます。

私たちシニアクラブも170名の会員すべてが現役時代のJ.C活動をふりかえり、それぞれの企業や地域でJ.C運動を、人生を、宝塚を楽しむ、現役メンバーの良き理解者として、またLOMの営業マンとして会員拡大をサポートしてまいります。

宝塚J.Cシニアクラブ会長

(初代理事長)

山口輝雄

日本J.Cシニア・クラブ

兵庫ブロック担当幹事

米倉稔雄



総会風景